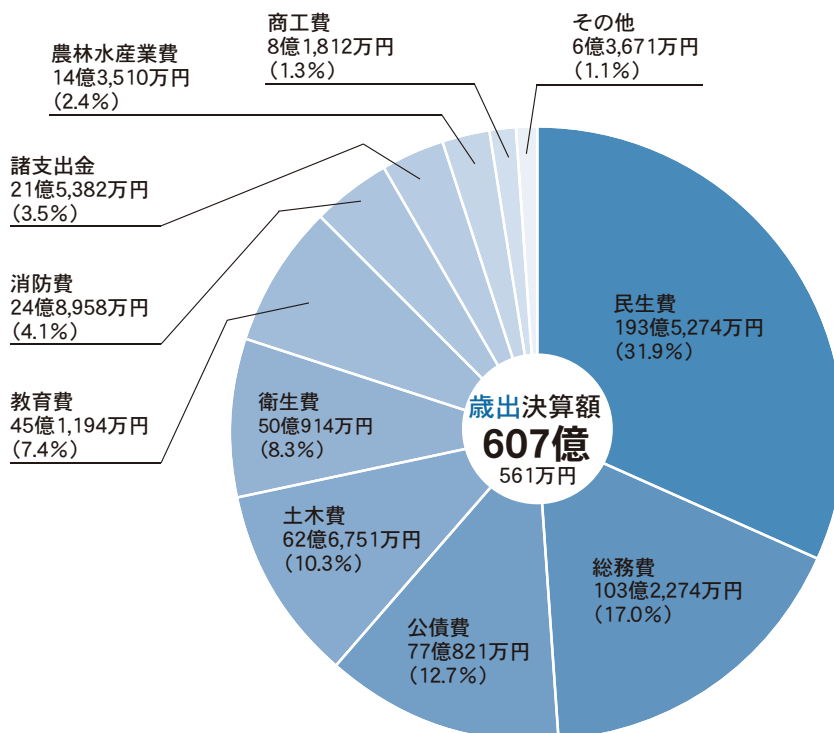
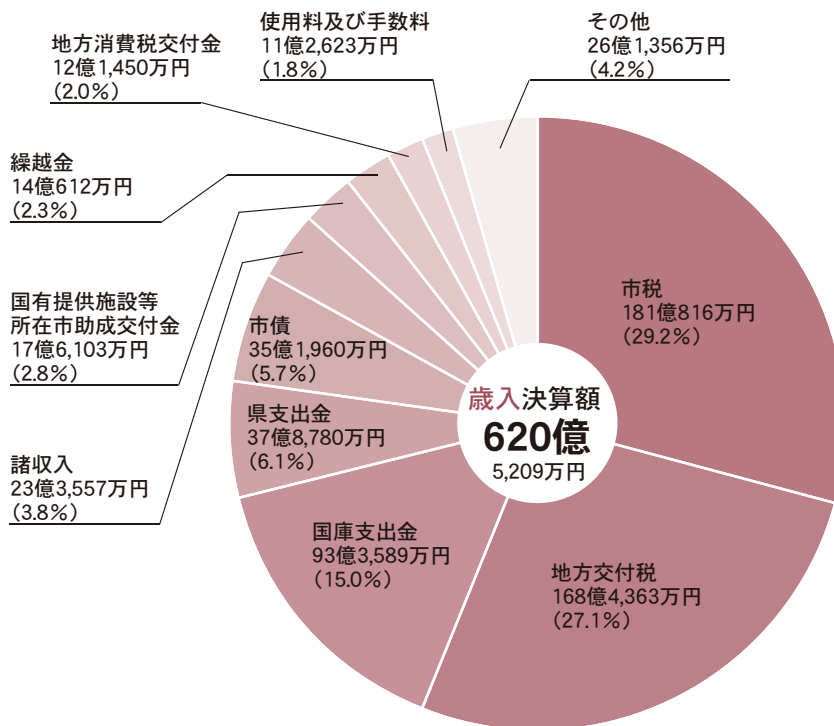


市の財政状況

市の財政状況を皆さまに知っていただくため、毎年9月末と3月末の予算の執行状況と決算を公表しています。今回は、平成25年度の決算、決算に基づく健全化判断比率と資金不足比率、平成26年度予算の上半期執行状況（平成26年9月30日現在）をお知らせします。

問 財政課 ☎ 29 5050

一般会計



一般会計の収支状況

620億5,209万円 (歳入決算額)	－	607億 561万円 (歳出決算額)	=	13億4,648万円 (形式収支)
13億4,648万円 (形式収支)	－	3億 133万円 (翌年度に繰り越すべき財源)	=	10億4,515万円 (実質収支)



平成25年度 決算

特別会計

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
土 地 取 得 事 業	555万円	555万円	0円
後 期 高 齢 者 医 療	20億8,627万円	20億2,444万円	6,183万円
国 民 健 康 保 険	186億2,796万円	183億8,991万円	2億3,805万円
介 護 保 険	132億2,485万円	130億1,104万円	2億1,381万円
簡 易 水 道 事 業	3億4,700万円	3億4,277万円	423万円
農 業 集 落 排 水 事 業	2億 503万円	2億 495万円	8万円
特定地域生活排水処理事業	5,662万円	5,650万円	12万円
周 東 食 肉 セ ン タ ー 事 業	10億4,528万円	10億 221万円	4,307万円
観 光 施 設 運 営 事 業	1億3,688万円	1億2,797万円	891万円
錦 帯 橋 管 理	1億9,534万円	1億9,534万円	0円
市 場 事 業	3億1,731万円	3億1,731万円	0円
公 共 下 水 道 事 業	36億3,683万円	36億 755万円	2,928万円
小 規 模 下 水 道 事 業	601万円	600万円	1万円
駐 車 場 事 業	1,759万円	1,153万円	606万円

平成25年度に実施した主な事業

- 総合支所等整備事業
- 介護・訓練等給付費
- 児童手当支給事業
- 多目的広場・防災センター整備事業
- 防災行政無線整備事業
- 小中学校空調設備整備事業
- 小中学校施設耐震化推進事業



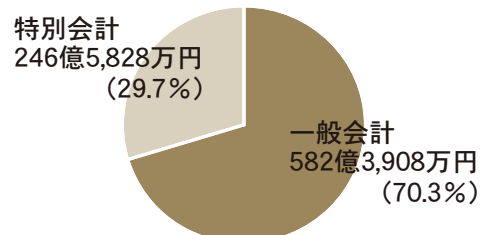
▲錦総合支所

▼本郷支所・本郷ふるさと交流館



市債残高

市債とは、道路や学校などの公共施設を整備するために、国などから借り入れる長期借入金です。



$$582\text{億}3,908\text{万円 (一般会計)} + 246\text{億}5,828\text{万円 (特別会計)} = 828\text{億}9,736\text{万円 (市債合計)}$$

平成25年度決算に基づく 健全化判断比率と資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下「財政健全化法」という）に基づき「健全化判断比率」と各公営企業の「資金不足比率」を公表することが義務付けられています。

財政健全化法は「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により財政状況を明らかにしようとするものです。

健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
岩 国 市	—	—	13.0%	43.1%
早期健全化基準	11.52%	16.52%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

健全化判断比率には次の4つの指標があります。1つでもこの比率が早期健全化基準を超えた場合は財政健全化計画を、財政再生基準を超えた場合には財政再生計画を策定することが義務付けられています。

●実質赤字比率

一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。平成25年度決算は黒字であることから実質赤字比率は生じていません。

●連結実質赤字比率

全会計を対象とした実質赤字(または資金の不足額)の標準財政規模の額に対する比率。平成25年度決算は黒字であることから連結実質赤字比率は生じていません。

●実質公債費比率（3カ年平均）

一般会計などが負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率。平成25年度決算は3カ年平均で13.0%となっています。

●将来負担比率

一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。この比率が高いほど将来の財政が圧迫されます。平成25年度決算は43.1%となっています。

資金不足比率

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡 易 水 道 事 業	—	20.0%
農 業 集 落 排 水 事 業	—	
特定地域生活排水処理事業	—	
周 東 食 肉 セ ン タ ー 事 業	—	
観 光 施 設 運 営 事 業	—	
錦 帯 橋 管 理	—	
市 場 事 業	—	
公 共 下 水 道 事 業	—	
交 通 事 業	—	
水 道 事 業	—	
工 業 用 水 道 事 業	—	
病 院 事 業	—	

●資金不足比率

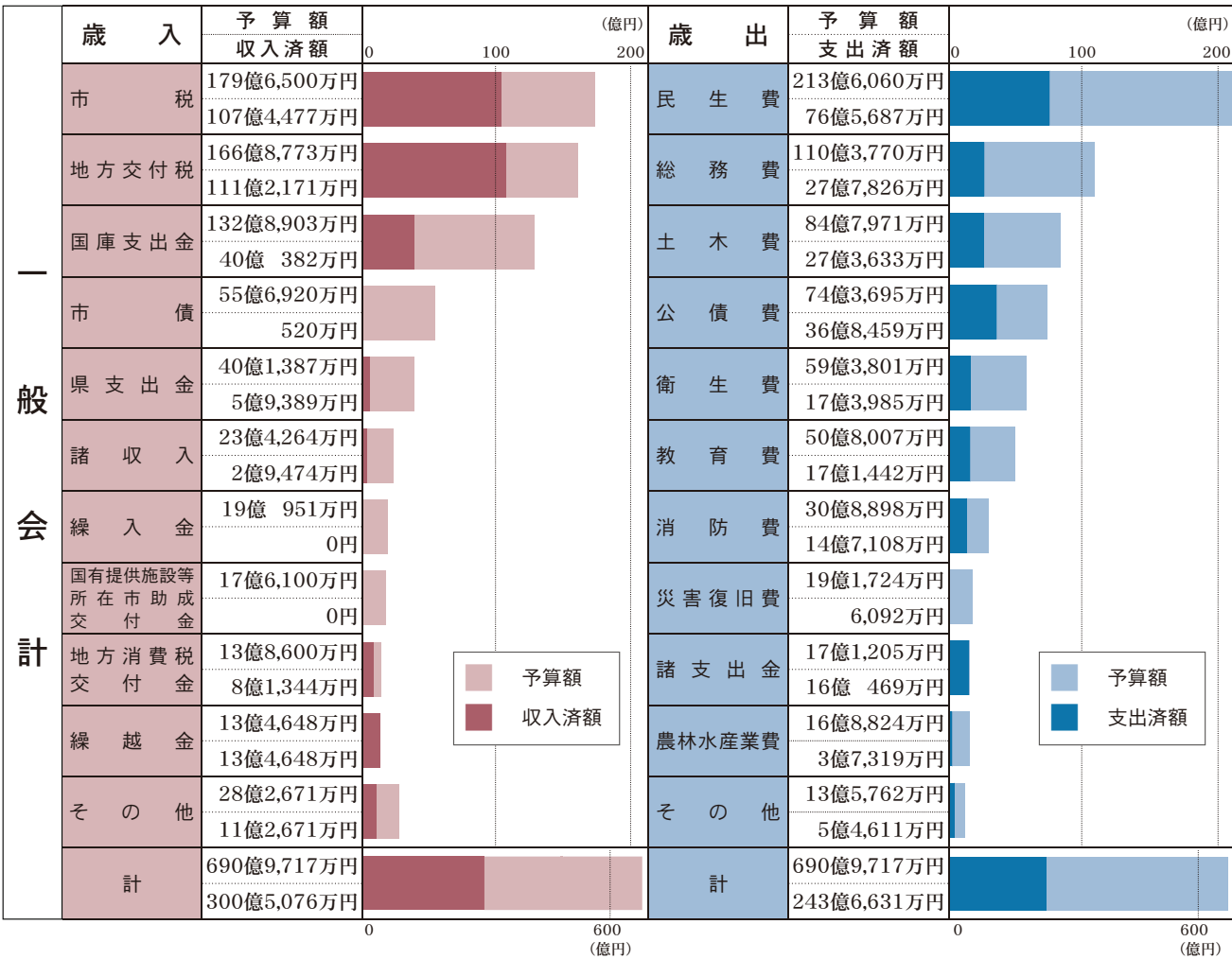
公営企業ごとの事業規模に対する資金の不足額の比率。

平成25年度決算では、12会計全てにおいて、資金不足比率は生じていません。



平成26年度 予算執行状況

【平成26年 9月30日現在】



	会 計 名	歳入歳出予算額	収入済額	支出済額
特	土 地 取 得 事 業	6億 100万円	404万円	404万円
	後 期 高 齢 者 医 療	22億5,182万円	7億2,407万円	6億6,473万円
	国 民 健 康 保 険	191億 341万円	69億4,974万円	76億5,506万円
	介 護 保 険	144億6,695万円	58億6,294万円	55億9,477万円
別	簡 易 水 道 事 業	3億 280万円	2,516万円	9,170万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	2億2,542万円	2,284万円	9,208万円
	特定地域生活排水処理事業	6,207万円	537万円	1,767万円
	周東食肉センター事業	2億 637万円	9,960万円	4,919万円
会	観 光 施 設 運 営 事 業	1億3,881万円	6,471万円	4,816万円
	錦 帯 橋 管 理	1億9,170万円	8,752万円	2,796万円
	市 場 事 業	3億1,180万円	7,283万円	1億4,947万円
	公 共 下 水 道 事 業	48億6,340万円	3億6,385万円	13億1,759万円
計	小 規 模 下 水 道 事 業	771万円	30万円	229万円
	駐 車 場 事 業	2,126万円	689万円	29万円
	計	427億5,452万円	142億 8,986万円	157億1,500万円

●市有財産の状況

土地	52,559,439㎡
建物	694,549㎡
基金	185億3,643万円
債権その他	39億5,638万円

●一時借入金

0円

●市債の現在額

一般会計	549億5,105万円
特別会計	237億9,801万円
合計	787億4,906万円

●市民一人当たりの負担額

(人口 141,857人)

市税負担	126,642円
支出予算	487,090円